

令和6年度第3回山陽小野田市公立大学法人評価委員会議事要旨

1 日 時 令和7年3月12日（水曜日） 15：30～16：15

2 場 所 山陽小野田市立山口東京理科大学 1号館 2階 大会議室

3 出席者 委 員 堤委員、濱口委員、藤本委員

事務局 工藤課長、大坪主幹、大谷参事、柳田主任主事

公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学

池北理事長、武田学長、佐々木事務局長、芳司事務局総務部長
兼財務課長、貞重教育推進部長兼入試課長、緒方総務部次長兼
広報課長兼人事課長、野田事務局総務課長

－開会－

4 議 事

（1）法人理事長及び学長あいさつ

（2）議題（1）公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学第2期中期計画の変更認可に係る意見について

まず、法人より令和7年度の入試結果について報告を受け、続けて中期計画中の「第1 中期計画の期間及び教育研究組織」の大学院工学研究科における「工学専攻の学生募集の停止」及び「機械工学専攻」「電気工学専攻」

「応用化学専攻」を追加する旨の説明を受けた後（資料2～資料4）、質疑等が行われた。

修士課程応用化学専攻が過度に充足しているが、今後の定員設定について伺いたい、との質問に対し、応用化学専攻は令和6年度に比べて内部進学希望が想定を超えていたため、様子を伺いつつ適正な定員を遵守していかなければならないと考えている、との回答や、令和6年度から開始した医薬工学科が完成年度を迎えた後、修士課程の専攻を増やす予定はあるか、との質問に対し、医薬工学科の上部として応用化学専攻の範疇に入れるか医薬工学専攻を新設するかは検討中である、との回答があった。

－法人退席－

(3) 議題(2) 公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学役員報酬基準の変更について

事務局より、改正された役員報酬について説明後、委員による審議が行われ、意見なしとされた。

(4) その他

市長への答申書(意見書)については事務局案(資料5)のとおり提出することとして承認された。

－閉会－